

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)

【公開番号】特開 2015-9334 (P2015-9334A)

【公開日】平成 27 年 1 月 19 日 (2015.1.19)

【年通号数】公開・登録公報 2015-004

【出願番号】特願 2013-137434 (P2013-137434)

【国際特許分類】

**B 2 4 B 9/14 (2006.01)**

**G 0 2 C 13/00 (2006.01)**

【F I】

B 2 4 B 9/14 A

B 2 4 B 9/14 F

G 0 2 C 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 22 日 (2016.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼鏡レンズを挟持して回転させるための第 1 回転シャフトと、眼鏡レンズの周縁を玉型形状に仕上げ加工するための仕上げ加工具と、前記仕上げ加工具によって仕上げ加工された前記眼鏡レンズのコバの角部に面取り加工を施すための面取り加工具と、前記面取り加工具が取り付けられた第 2 回転シャフトと、前記第 1 回転シャフトと前記第 2 回転シャフトとの相対的な位置関係を調整する調整手段と、前記調整手段の駆動を制御する制御部と、を備える眼鏡レンズ加工装置であって、

前記面取り加工を行う際に、前記第 1 回転シャフトの回転中心軸と前記面取り加工具の加工具面が成す角度である面取り角度を設定するための面取り角度設定手段と、

前記眼鏡レンズのコバ面の形状に関する情報を取得するためのコバ情報取得手段と、

前記コバ情報取得手段によって取得された前記コバ面の形状に関する情報に基づいて、前記面取り角度設定手段によって設定された前記面取り角度を補正する角度補正手段と、を備え、

前記制御部は、前記角度補正手段によって補正された前記面取り角度に基づいて、前記調整手段の駆動を制御し、前記第 1 回転シャフトと前記第 2 回転シャフトとの相対的な位置関係を調整して前記面取り加工を行うことを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 2】

前記コバ情報取得手段は、前記第 1 回転シャフトの回転中心軸に対する前記コバ面の傾斜角度に関する情報を取得し、

前記角度補正手段は、前記コバ情報取得手段によって取得された前記コバ面の傾斜角度に基づいて、前記面取り角度設定手段によって設定された前記面取り角度を補正する請求項 1 の眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 3】

請求項 2 の眼鏡レンズ加工装置において、

前記仕上げ加工具は眼鏡レンズのコバにヤゲンを形成するヤゲン仕上げ加工具を含み、

前記調整手段は、ヤゲン仕上げ加工具が取り付けられた第 3 回転シャフトと前記第 1 回

転シャフトとの相対的な位置関係を調整するヤゲン仕上げ加工具調整手段を含み、

前記眼鏡レンズ加工装置は、レンズ前面のカーブ情報を取得する前面カーブ取得手段と

、

取得されたレンズ前面のカーブ情報と前記玉型とに基づいて、ヤゲン仕上げ加工を行うための前記コバ面の傾斜角度であるヤゲン加工用コバ傾斜角度を、動径角毎に設定するコバ面傾斜設定手段と、を有し、

前記制御部は、前記玉型と、前記コバ面傾斜設定手段によって設定された前記ヤゲン加工用コバ傾斜角度に基づいて、前記ヤゲン仕上げ加工具調整手段を制御してレンズにヤゲン加工を行い、

前記コバ情報取得手段は、前記ヤゲン加工用コバ傾斜角度を、前記面取り加工における前記コバ面の傾斜角度として動径角毎に得ることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 4 のいずれかの眼鏡レンズ加工装置は、前記眼鏡レンズに形成されたヤゲンと前記面取り加工具とが接触するか否か判定する判定手段と、をさらに備える眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 5】

眼鏡レンズを挟持して回転させるための第 1 回転シャフトと、眼鏡レンズの周縁を玉型形状に仕上げ加工するための仕上げ加工具と、前記仕上げ加工具によって仕上げ加工された眼鏡レンズのコバの角部に面取り加工を施すための面取り加工具と、前記面取り加工具が取り付けられた第 2 回転シャフトと、前記第 1 回転シャフトと前記第 2 回転シャフトとの相対的な位置関係を調整する調整手段と、前記調整手段の駆動を制御する制御部と、を備える眼鏡レンズ加工装置において実行される眼鏡レンズ加工プログラムであって、

前記眼鏡レンズ加工装置のプロセッサに実行されることで、前記面取り加工を行う際に、前記第 1 回転シャフトの回転中心軸と、前記面取り加工具の加工具面と、が成す角度である面取り角度を設定するための設定ステップと、

前記第 1 回転シャフトに対する前記眼鏡レンズのコバ面の形状に関する情報を取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された前記コバ面の形状に関する情報に基づいて、前記面取り角度を補正する補正ステップと、

前記角度補正手段によって補正された前記面取り角度に基づいて、前記調整手段の駆動を制御し、前記第 1 回転シャフトと前記第 2 回転シャフトとの相対的な位置関係を調整する調整ステップと、

を前記眼鏡レンズ加工装置に実行させることを特徴とする眼鏡レンズ加工プログラム。

—